抗がん剤療法

プロトコール登録名称	CBDCA+PTX+Bev

【プロトコール内容】

	薬剤名	投与量	投与経路	投与時間	投与日	標準投与量
	アプレピタントカプセル125mg	1 錠	経口	化学療法開始前	1日目	
Rp1	生理食塩液	50 mL	メイン1	ラインキープ用	1日目	
Rp2	ファモチジン注20mg ポララミン注5mg 生理食塩液	1 A 1 A 50 mL	div メイン1	15 分	1日目	
Rp3	生理食塩液	Rp1 使用	メイン1	ラインフラッシュ用	1日目	
Rp4	パロノセトロン注0.75mg デキサート注6.6mg 生理食塩液	1 袋 0.5 V 100 mL	div メイン1	15 分	1日目	
Rp5	パクリタキセル注 5%ブドウ糖液	mg 500 mL	div メイン2	180 分	1日目	200 mg/m^2
Rp6	カルボプラチン注 5%ブドウ糖液	mg 250 mL	div メイン2	60 分	1日目	AUC 6
Rp7	生理食塩液	50 mL	メイン2	ルートフラッシュ用	1日目	
Rp8	ベバシズマブ注 生理食塩液	mg 100 mL	div メイン2	初回 90 分	1日目	15 mg/kg
Rp9	生理食塩液	50 mL	メイン1	ウォッシュアウト用	1日目	
	アプレピタントカプセル80mg	1 錠	経口	朝食後	2,3日目	
	デカドロン錠	4 mg	経口		(2,3日目)	※医師の裁量により減量・中止可能

ベバシズマブは初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間とすることが出来ます。
2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間とすることが出来ます。

【期間】

1クール21日間

5～6 サイクル実施予定